目　　次

（略）

第１　（略）

第２　連結貸借対照表

第　　年度（　　年　　月　　日現在）連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	金額	科目	金額
（資 産 の 部） （略） 固定資産 有形固定資産 （略） 使用権資産 （略） 無形固定資産 （略） 使用権資産 （略） （略） （略）		（略）	
		（略）	
（略）		（略）	

（記載上の注意）

１　（略）

２　該当しない科目は削除して記載するとともに、金額的重要性の乏しいものについては、一括して記載して差し支えない。なお、総括科目に一括記載したもののうち、同一種類の資産及び負債でその金額が資産総額の100分の５（「リース債権及びリース投資資産」、「未払法人税等」、「リース負債」及び「資産除去債務」については、その金額が資産総額の100分の１）を超えるものについては、その資産及び負債の性質を示す適切な名称を付した科目を設けて記載すること。

第３～第５　（略）

第６　連結注記表

（記載上の注意）　（略）

項目	注記事項
（略）	（略）

目　　次

（略）

第１　（略）

第２　連結貸借対照表

第　　年度（　　年　　月　　日現在）連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	金額	科目	金額
（資 産 の 部） （略） 固定資産 有形固定資産 （略） リース資産 （略） 無形固定資産 （略） リース資産 （略） （略） （略）		（略）	
		（略）	
（略）		（略）	

（記載上の注意）

１　（略）

２　該当しない科目は削除して記載するとともに、金額的重要性の乏しいものについては、一括して記載して差し支えない。なお、総括科目に一括記載したもののうち、同一種類の資産及び負債でその金額が資産総額の100分の５（「リース債権及びリース投資資産」、「未払法人税等」、「リース債務」及び「資産除去債務」については、その金額が資産総額の100分の１）を超えるものについては、その資産及び負債の性質を示す適切な名称を付した科目を設けて記載すること。

第３～第５　（略）

第６　連結注記表

（記載上の注意）　（略）

項目	注記事項
（略）	（略）